



碧南ロータリークラブ週報

第3115回例会 令和7年1月8日(水)

- 会長 鈴木 泰博
- 幹事 大竹 密貴
- 会場監督(SAA) 長田 康弘

2024-2025 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 牧野勝俊・杉浦邦彦・岡本耕也

● 斉 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

● 四つのテスト唱和

● 本日のお弁当

大正館

● 本日のお客様

碧南市長（名誉会員） 小池友妃子様

会 長 挨拶

改めまして、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は皆さんに大変お世話になり、ありがとうございました。また、年末の年忘れ家族会には多くの方々に参加していただき、感謝しております。親睦活動委員長の鈴木様をはじめ、親睦活動委員会の皆さんなど、多くの方々のご協力が無事にできたと思っております。今後も行事等を行ってまいりますので、ご参加をよろしくお願い致します。



鈴木泰博会長

ちょっと聞き慣れた話だとは思いますが、お正月について少しお話しさせていただきたいと思います。正月は神が宿る門松や注連飾り、鏡餅などの正月飾りを準備し、元旦の朝に訪れるご先祖様や田の神様、年神様への無病息災や豊作、開運などを祈願致します。元旦から3日までを「三が日」、関東では1月7日頃、関西では15日頃までを「松の内」と言い、この時期に行う物事には深い意味があると考えられております。

新年最初の日の出は「初日の出」、山頂から見る日の出は「ご来光」と言います。お参りを

するとめでたくなるということを言われており、元旦の「旦」という字は地平線から日が出ている姿を表現しているとも言われております。また、お節料理は「節供（せちく）料理」を略したもので、お正月などの節目に神様に供える料理を指していましたが、次第にお正月の料理となりました。お供えしたものを食べることで、神様との結び付きを深める意味があります。お節やお雑煮をいただく際は、末広八寸（24cm）の両口箸を使います。一方が神様用で、神様と人が共に食事をすることを意味しているため、両端を使用することはタブーとされています。

2月4日の立春前30日間は1年で最も寒い時期です。前15日間は「小寒」、後15日間は「大寒」で、寒の時期に汲んだ水は雑菌が少なく長期保存に向いているとされ、味噌や醤油、酒などの寒仕込みに使われます。

1月7日は五節句の1つである「人日（じんじつ）の節句」で、他に3月3日の「上巳（じょうし）」、5月5日の「端午（たんご）」、7月7日の「七夕（しちせき）」、9月9日の「重陽（ちょうよう）」があります。1月7日は「七草の節句」とも言われております。七草については皆さんご存知だと思いますが、ビタミンが豊富で風邪の予防にも効果があるとされています。正月で疲れた胃を休め、邪気を払い、1年の無病息災を願うということで、昨日私も七草粥を食べてまいりました。

1月11日頃が「鏡開き」ということで、丸い鏡のように整え、お供えするのが鏡餅で、神が宿るとされ、米の恵みに感謝し、無病息災、家族円満を願います。地域で異なりますが、飾っていた床の間などから下げ、小槌などで叩いて開き、お雑煮などにさせていただきます。包丁で切るの切腹を連想させ、縁起が悪いとされております。

1月15日頃が「小正月」ということで、小正月飾りとして木の枝に紅白の餅花を飾り、五穀豊穰を祈ります。またその昔、1月15日は男児の成人を祝う元服の日でもあり、それが今の「成人の日」になったと言われております。正月飾りは松の内まで飾るところもあれば、小正月まで飾るところもあります。

聞いた話ばかりだったと思いますが、思い出していただければと思います。今日は名誉会員の小池様に卓話を行っていただきますので、よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ ローターレート変更のお知らせが届いております。1月は157円です。
- ・ ガバナー月信1月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ ガバナー事務所より「第2回ロータリーフードフェスティバル」チケット予約のお願いが届いております。
- ・ 西尾 KIRARARC より会長変更のお知らせが届いております。
- ・ 他クラブの例会変更のお知らせは、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 本日の例会終了後に第7回理事会を201号室で開催致しますので、役員、理事の方はご出



大竹密貴幹事

席いただきますよう、よろしくお願い致します。

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 59 名 (内出席免除者 14 名の内出席者 10 名) 出席者 51 名	
出席対象者 51 / 55 名	出席率 92.73%
欠席者 8 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

- 鈴木 泰博君 明けましておめでとうございます。1月もよろしくお願い致します。
- 鈴木 泰博君 } 12月21日の年忘れ家族会には、多くの会員と奥様にご出席いただき、
杉浦 秀延君 } 誠にありがとうございました。親睦活動委員会の鈴木洋委員長をはじめ委員の皆さん、どうもありがとうございました。
大竹 密貴君 }
- 黒田 泰弘君 昨年の年忘れ家族会でお米が当たりました。今年も更なる運氣向上を目指してがんばります！！
- 杉浦 秀延君 弊社衣浦商会、宮内庁式部職楽部雅楽器職人3者で共同開発した新しい楽器製造用工具が、年末NHKEテレ番組「芸能きわみ堂」で紹介されました。これで、よりクオリティーの高い雅楽器が製造できるようになりました。失敗も多く経験しましたが、完成して良かったです。
- 大竹 密貴君 先月、長男が高野山で両手を凍傷にかかりながらも約100日間にわたる厳しい行に耐え、僧侶となるための儀式「伝法灌頂」を無事受けることができました。激しい痛みによく耐え、がんばった息子に合掌。
年忘れ家族会の抽選で、お米券をいただきました。どうもありがとうございました。
- 加藤 良邦君 令和7年新年祭、お陰様にて天候に恵まれ、又、多くの皆様のお力添えを頂き無事に終える事が出来ました。深く感謝致します。
令和6年、年忘れ家族会には久しぶりに家内と一緒に出席させて頂き、大変楽しい一時を過ごす事が出来ました。又、帰りにはおみやげの肉を頂き、有難うございました。尚その肉は私の口には縁が有りませんでした。会長、幹事様又、親睦委員の皆様方に深く感謝致します。
- 黒田 昌司君 H2(1990)入会して以来、ロータリーの懇親会のクジ引き一度も当たらず。何故かな～～～？
- 竹中 誠君 商工会議所議員新年祝賀会、良い事がありました。
- 岡本 明弘君 商工会議所議員新年会で巳年生まれの議員に対する記念品を頂きました。年男です。今年も宜しくお願い致します。
- 山中 寛紀君 毎年のことですが、正月明け最初のバースデイのお花を頂き御礼申し上げます。

ます。尚、年末からこれまで経験したことが余りないインフルエンザ大流行中です。その陰でコロナもジワジワ増えています。どうか皆様お気をつけ下さい。

- 森田 雅也君 家族会ではいいものをいただき、ありがとうございました。
- 杉浦 栄次君 おかげ様で還暦を迎えました。まだまだ若輩の身ですので、ご指導よろしくをお願いします。
- 鈴木きよみ君 広報雑誌委員会、My ROTARY 今年度目標60%を64%38名達成。まだまだやります。
- 長田 康弘君 昨年12月19日、RCゴルフコンペにて繰り上がり優勝させていただきました。ありがとうございました。
- 牧野 勝俊君 直前会長 角谷信二様、年末は大変お世話になり、ありがとうございました。
- 鈴木 洋君 昨年12月21日の年忘れ家族会に多くの皆様にご参加いただき無事終わることができました。私の名司会はいかがだったでしょうか？ご意見、ご感想お待ちしております。ありがとうございました。
- 岡田 竜治君 新年おめでとうございます。末っ子が今週末成人式を迎えます。うれしさ半面、寂しさ半面。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

1日 山中 寛紀君 2日 杉浦 栄次君 (還暦)
4日 神谷 領伸君 10日 加藤 良邦君 17日 林 俊行君

奥様誕生日

4日 黒田 昌司君の奥様 みゑ子様 11日 石川 鋼逸君の奥様 寛子様
29日 貝田 隆彦君の奥様 直美様

結婚記念日

2日 奥田 雪雄君・万里子様 40年 3日 石川 鋼逸君・寛子様 21年

入会記念日

8日 鈴木 洋君
10日 黒田 昌司君
11日 石川 昌樹君
12日 奥田 雪雄君、山中 寛紀君、森田 雅也君、新美 雅浩君、長田 和徳君
13日 加藤 良邦君
14日 藤関 孝典君、永坂 誠司君
15日 岡島 晋一君
25日 鈴木 朝生君

新 年 例 会

「私の履歴書 私が碧南市長になった理由（わけ）」 碧南市長（名誉会員） 小池友妃子様



小池友妃子様

改めまして、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。碧南市長の小池友妃子でございます。

先ほど、私のプロフィールを紹介していただきました。ありがとうございます。私の名前「友妃子」は父が昔、石原慎太郎さんが参議院議員で一番初めて出る時に秘書をさせていたでいておりまして、その時に命名してくださいました。私の名前の意味を初めて知ったのは、実は市長になってからです。市役所の市長室には石原さんの直筆の命名書がありますので、もしよろしければ見に来ていただければと思います。

私は幼少期から父が政治家として活動する姿を見てきました。当時は政治家の家族であることを窮屈に感じ、政治家だけには絶対になりたくないと思っておりました。しかし、大学生の時に石原さんの事務所で学び、政治が地域や社会をつくる重要な役割を担っていると気付いたことで、政治への興味が湧きました。

私が市長になりたいと思ったのは今から14年前で、きっかけは子どもたちの自己肯定感が低下している社会状況に対する危機感でした。子どもたちが夢や希望をなかなか持てないという中で、どうしたら子どもたちの自己肯定感が上がっていくのかと考えた時に「ああいう大人になりたい。」と思えるような社会をつくらなければならないと思いました。そのためには、私自身が市長になってその姿を見せることが必要だと思いました。そこが私の原点です。

しかし、その当時に私はうつ病を発症していました。何でうつ病になったかという、働いていた会社で、成績が良いとなぜかいじめられるんですね。出る杭は打たれるというのは本当で、誹謗中傷を受けました。政治家になってもそうなんですけれども、女性でいろんなことをやろうとすると、「あいつは生意気だ。」と言われて落とそうとする人、意地悪をする人が出てくるんですが、私の人生の中でもいくつかそういった場面がありました。それらを乗り越える中で、どんな人でも生まれたのには何か意味がある、どんな困難にも諦めずに立ち向かう姿勢を見せることが大切だなと思いました。

また、友達がDVを受けている人たち、刑務所から出てきた人たちのご家族のお話を聞くという機会をくれました。私は何てつまらないことで悩んでいるんだと思い、もう一度自分の人生をやり直していきたいと思った時に、自分は何がやりたいんだろうかと思いました。やっぱり政治家になりたい、この町を良くしていきたい、未来ある子どもたちに夢や希望を与えたい、というところがそのきっかけでした。

それで、市議会議員から政治家としての活動を始めようと思い、市議会議員選挙に出まして、市議会議員を8年間続けました。そして政治家として活動し続ける中で、私は市長になると決めました。なぜここで決めたかという、少子化の中で子どもたちの教育はとても大切で、子育て中だから実体験としてリアルで感じることを将来を見据えて取り組んでいき

いと思ったからです。現場の声、自分が体験している声を届けたい、それが心豊かに生活できる1つになるだろうと思ったからでした。やはりこれから生きていくには教育がとても大事です。私たちは生涯教育もありますので、教育は一生必要だと思います。子育てをしながら、あるいは親の介護をしながらということが、とても環境を整えていくには大切なことだと思います、焦点をそこに合わせて逆算して準備をしていきました。

その中で、自分にできることとして、当たり前のことを地道に毎日やり続けるしかないと思い、皆さんもよく見られたと思いますが、街頭に立ちました。「スマイルへきなん！通信」というのを全戸配布させていただきました。当然ながら、一番初めは2,000部しか配れませんでした。しかし、それが最後の1年半くらいから全戸配布ができるようになりました。なぜできたかという、その気持ちに答えてくれる人ができて、一緒に配ってくれる人ができたからです。政治家としてあたりまえのことを続けてできたことに人は心を動かされたのではないかということを経験したことが一番大きかったかなと思います。

そして、ありがたいことに市長になることができました。市長としての私の目標は、「私にご縁のある全ての人たちが夢や希望を描ける社会を皆さんと一緒に作りたい。」ということです。そのためには市民の皆さんが主体的に行動できる様な糧となり、行政がそれをサポートする仕組みを整えることが重要だと考えております。例えば、高校世代までの医療費の無償化や市内の交通利便性向上を目指した取り組みなどに着手しております。また、給食費の無償化も視野に入れており、全ての子どもが学校という小さな社会に安心して参加できる環境を整えることを目指しております。

碧南市は臨海工業地帯の発展により豊かな自治体として成長しましたが、少子高齢化に伴い税収の減少が予想されております。その中で、市民の生活の質を維持しつつ持続可能な町づくりを進めるには、限られた財源を効果的に活用し、新しいカタチにシフトチェンジしていくことが必要です。具体的には、市民病院の在り方の見直しや、行政サービスの効率化などを検討しております。

最後になりますが、ロータリークラブさんのビジョンを見させていただきました。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」と書かれていました。まさに人間はどんなに機械化やデジタル化が進んでもコミュニティはなくならないし、1人では生きていけないです。

私も今こうやって市長をさせていただいておりますが、これは私が掴んだものではなく、皆さんが私に協力していただいて、私と一緒に歩んでくださったからこのお役目をいただいているだけだと思っております。市役所の方でも、皆さんがどうしたら市長の公約ができるだろうか、どうしたら碧南市がもっと持続可能に、もっと物心ともに豊かに市民の方たちが生活できるようになるだろうかということを実際に考えております。

だから、同じようなビジョンを持っている碧南市とロータリークラブの皆さんとで手を取り合って、一緒にこの碧南市を盛り上げていただければと思います、その思いを皆さんにお伝えし、ここで私の話を終わらせていただきたいと思います。

どうもありがとうございました。

次回例会案内

令和7年1月29日（水） 12：30～ 職場例会

会場：社会福祉法人愛生館 特別養護老人ホームひまわり（碧南市鷲林町 4-109-1）

※12:00～お食事をお召し上がりいただけます。